



送信先：大津・彦根地区報道機関 全2枚
報道関係者 各位

滋賀大生が段ボールの弦楽器を開発 ポーランドの小学生へオンライン授業

10月15日（金）から12月まで、毎月1回「音楽」、「日本の食」、「日本の文化」（予定）をテーマに、ポーランドのインクルーシブ教育校であるノヴィ・ソチ第3初等教育学校の生徒に滋賀大生がオンライン授業を始めます。

その第1回目を以下のとおり行います。

日時：10月15日（金） ※2クラス同じ内容です。

15時20分～16時05分（ポーランド時間8時20分～）2年生Cクラス

16時10分～16時55分（ポーランド時間9時10分～）2年生Dクラス

場所：滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町1-1：日本生命大津ビル4階）

内容：教育学部の学生がオンライン授業用に開発した段ボールの弦楽器組立を教え、さらにその弦楽器を使い、弦の長さで音階が変わることを教えます。

本学では新型コロナウイルス感染拡大のなか、昨年7月からポーランドの大学とオンラインで国際交流（ONIGIRI PROJECT）を行ってきました。今回は、学生が国際交流を行いつつ、ポーランドの小学生に「面白い」「もっと知りたい」と思わせる授業を実施することで、子ども達がより質の高い教育を受けたいと思うきっかけ作りとなる取組みを行います。

◆取材に関するお願い

授業は新型コロナウイルス対策を行ったうえで実施します。



オンライン授業用に本学学生が製作したダンボールの弦楽器

本プロジェクト（ONIGIRI PROJECT）※の内容

※「ONIGIRI」（おにぎり）はポーランドの人が「日本」をイメージする言葉です。

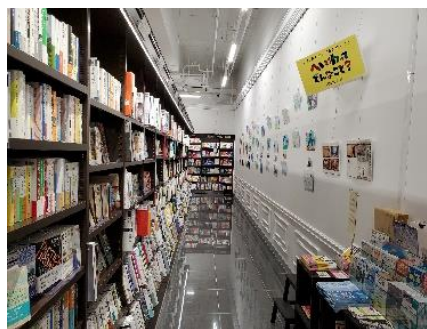
【今までの取組み】

本学では新型コロナウイルスの感染拡大により国際交流が中断された中で、昨年 7 月からポーランドのヤギェロン大学とオンラインでの学生交流をスタートし、学生達が絵本「平和って、どんなこと？」（作:浜田桂子）をポーランド語に翻訳、読み聞かせ映像を YouTube でポーランドの小学校、児童養護施設向けに配信するなど、オンラインで国際交流を行ってきました。

ノヴィ・ソチ第 3 初等教育学校では授業の中でその映像を見て、生徒が「平和」をテーマに絵を描き、その絵を滋賀大学、京都、福井で展示しました。（ONIGIRI PROJECT 2020）



ノヴィ・ソチ第 3 初等教育学校への配信



丸善京都本店での絵の展示

2021 年度の活動（ONIGIRI PROJECT 2021）として、7 月から 9 月までクラクフ市にある児童養護施設 ROZ へ「そろばん」や鳴子を使った音楽などオンライン交流を 3 回実施し、10 月から 12 月までノヴィ・ソチ第 3 初等教育学校の授業を行い、3 月にはポーランドへの訪問を予定しています。

【今回のオンライン授業の目的】

ポーランドの大学進学率は日本より高いのですが、ノヴィ・ソチ第 3 初等教育学校にはインクルーシブ教育校として障害児だけでなくウクライナ移民、少数民族など様々な子ども達がいま

す。
今回の授業は、国際交流と共に、子ども達が「面白い」「もっと知りたい」という気持ちを持つ授業を実施することで、より高い教育を受けたいというきっかけ作りをしたいと考えています。

（SDGs 目標 4：質の高い教育をみんなに）

更に、この交流を続けながら、2022 年度は香港生大学、香港教育大学と東アジアの子ども達向けのオンライン教育プログラムを考えていく予定です。

【プロジェクトメンバー】

責任者：産学公連携推進機構客員教授 近兼 敏（ちかかね さとし）

参加学生：経済学部（6 名）、データサイエンス学部（3 名）、教育学部・教育学研究科（3 名）

計 12 名

□主催：滋賀大学産学公連携推進機構、ノヴィ・ソチ第 3 初等教育学校

□後援：ノヴィ・ソチ市 □協力：京都府紙器段ボール工業協同組合

*本事業は、日本万国博覧会記念基金の助成金を受け実施しています。